

《18歳から大人に!》

成年年齢が、2022年4月から20歳から18歳に引き下げられます。

なお、世界的にも成年年齢を18歳とするのが主流となっています。

まちのできごと

学校給食に

地場産たつぷり献立

12月19日、学校給食に白神こだま酵母を使ったパンと当町生産の舞茸や地元農家が育てたかぼちゃなど、地場産物をふんだんに使用した献立が登場しました。白神こだま酵母を使ったパンを食べた子ども達は「ふわふわしている」「何もつけなくても甘くておいしい」などと話していました。



口いっぱい頬張ってます

無事故を目指して

交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊の出隊式が1月4日、役場前において行われました。服装点検、人員報告に続き、佐々木町長より「町内で小さな事故が発生しています。1件の事故で大きな悲しみを生むことを心に留め、町民が安全・安心に暮らせる町となるよう尽力をお願いします。」と今後の活動に激励が送られました。

1年間の無火災を誓い

藤里町消防出初式

1月4日、藤里町消防団（伊藤孝年団長・団員83名）による令和2年消防出初式が行われました。



安全・安心を誓います

ラッパ隊の演奏に合わせ、役場前通りで分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。佐々木町長が「町の火災については、山林での事故はあったものの無火災であり、これを今後も継続したいものと願っております。消防団員の皆様には日夜、火災に対する予防活動や有事の際の迅速な対応などためなめ努力をいただいておりますが、住民の防火意識の高揚を図るため、一層のご協力をお願いいたします。」と式辞を述べ、伊藤団長が「我々消防人は、それぞれの地域にあつて強固な団結のもと、勇猛果敢な消防精神を養い、あらゆる災害から住民の生命財産を守る任務があります。器具機材の点検、整備を怠ることなく、有事の際には、住民の生命、財産と安全を守るため一層の

努力を望むものです。」と無火災実現の願いを込め訓示をしました。その後、長年にわたり消防活動等にご尽力された方々への表彰状、感謝状の贈呈が行われました。



寒さの中、分列行進

(敬称略)

【有功章（秋田県知事）】

- ・細田 一幸（第2分団・分団長）
- ・小山 博行（第4分団・分団長）

【25年勤続章（秋田県知事・藤里町長）】

- ・加藤 陽一（第4分団・班長）

【20年勤続章（秋田県知事）】

- ・園部 精一郎（第4分団・団員）
- ・小森 正樹（第4分団・団員）
- ・福司 健二（第3分団・班長）

- ・土佐 憲夫（第1分団・団員）
- ・佐々木 英樹（第1分団・団員）

- ・藤田 浩志（藤里分署・消防士長）

【15年勤続章（藤里町長）】

- ・桂田 浩樹（第4分団・班長）
- ・石岡 長生（第2分団・団員）
- ・安部 彰宏（第4分団・団員）